Q A 13

問 役場庁舎移転に伴う大杉駅からの移動手段の確保を問う

答 公共交通の利用を考えている

▽**小笠原妙子議員**

現庁舎の場所だと、大杉駅からは徒歩でも移動できる距離だが、移転後はバス等を利用する事になる。現在のＪＲとバスの運行時間には大きなズレがあり利便性は悪い。大杉駅から津家への町民バスの利用を考慮してはどうか。

▽**岩﨑憲郎町長**

住民の負担にならない形で解決していかなければならない。今の段階では、公共交通を利用する方法で対応したいと考えている。また、交通弱者の方々の足の確保という点について全町的に検討を進めており、その見直しの中でも考えていく。

ＪＲ大杉駅

Q A 14

問 大豊町議会議員選挙の時期変更は可能か

答 不可能である

▽**小笠原妙子議員**

来年2月には大豊町議会議員選挙が予定されているが、この時期は一番寒さの厳しい時期であり、有権者の方も（投票など）大変だと思う。時期変更は難しいことだとは理解しているが、投票率の向上も見込めることから選挙時期の変更は可能か。

小笠原征太郎
選挙管理委員長

公職選挙法第33条第1項の規定より、任期が終わる日の30日前以内に行うことが法律で定められており、大豊町議会議員選挙の場合は、任期満了が来年の3月5日であり、2月3日から3月4日の間に実施しなければならない。

Q A 15

問 土佐れいほく博の構想を聞く

答 大豊町の魅力を発信する

▽**小笠原妙子議員**

土佐れいほく博に向けて町としての具体的なプランの構想はあるか。

▽**岩﨑憲郎町長**

土佐れいほく博推進協議会で検討中である。本町としては、期間内のイベントを、博覧会の一環として実施をすることを考えている。

▽**小笠原妙子議員**

今回の補正予算でゆとりすとパークのリニューアルの予算が計上されている。これを機会に町内観光施設の再確認をし、博覧会と言えば「食と観光」だと思うので、職員はもちろん町内全域において、おもてなしの心で、来場される皆様に満足いただける準備が必要だと考える。住民の声を聞くと「いつ　どこで　なにをするの」等の声が多く、周知が不十分ではないのか。

▽**岩﨑憲郎町長**

自分達の博覧会だという意識を持っていただく努力が必要だと思っている。現段階では、嶺北としての、オープニングのイベント内容等についての詳細な情報は、持っていない状況である。

土佐れいほく博

議会からのお知らせ

大豊町中学校3年生による模擬議会を開催

12月17日大豊町中3年生11名による模擬議会が開催されました。この模擬議会には傍聴の中学2年生11名、現職議員等が参加のもと本町の未来について中学生議員4名が代表質問を行いました。

少し緊張気味で開会した模擬議会の質問内容は、中学校周辺の防災対策、空き家対策での交流事業、森林の有効活用、町内でのレジャー施設などの幅広い提案をし、岩﨑憲郎町長も、議会さながらの答弁となりました。最後に、中学生が作成した大豊町のプロモーションビデオを鑑賞し、地域に対する関心のすごさに感銘を受けました。地域の一員として本町を担う活躍を期待いたします。

大豊町中学３年生による模擬議会

四国地区町村議会議長会長表彰

10月18日に佐藤徳治議長が、町村議会議員として20年の永きにわたり地方自治の振興発展に寄与されその功績が認められ、四国地区町村議会議長会長より表彰されました。

全国町村等監査委員協議会長表彰

11月1日に前野由和議員が、町村監査委員として職務に精励し、地方自治の振興発展のため尽力された功績が認められ、全国町村等監査委員協議会長より表彰されました。

心よりお喜び申し上げます。今後ともますますご活躍されますことを期待しております。

災害見舞金のお礼

7月豪雨に係る災害見舞金をいただきました。暖かい心遣いありがとうございました。

山梨県町村議会議長会　様
東京都町村議会議長会　様
四国土砂防災ネットワーク議員連盟　様

編集後記

平成最後の新春を迎えられ、町民の皆様には幸せな良き1年の始まりのこととお慶び申し上げます。昨年は、異常気象により夏は猛暑に悩まされ、7月には未曾有の大雨による大災害が発生するなどの大変な年でありました。どうか今年は、穏やかで良い1年であることを祈るばかりです。

私たち、広報編集特別委員会は、2年間、親しみをもっていただける「議会だより秀峰」に努力を重ねてまいりましたが、今期最後の編集となりました。町民の皆様には、寒さも厳しくなりますので風邪などひかないようご健勝でありますようお祈りいたします。

広報編集特別委員会
委員長　西村　正尚

＜ご意見やご感想は＞
大豊町議会事務局
電話72－0450（代表）